

鹿西小学校コミュニティ・スクール



CSだより

令和6年10月24日

鹿西小学校

学校運営協議会発行

第7号



第2回「学校運営協議会」を開催しました。

9月24日（火）、鹿西小学校多目的室で第2回学校運営協議会が開催されました。1学期の小学校の状況報告の後、鹿西小学校の児童の登下校時の安全見守りについて委員の皆さんで熟議が行われました。

鹿西小学校では、昨年より、登下校時の子どもたちの「見守り」について、特に、気を付けて見守ってほしい場所などについて話し合いを続けています。今回は、鹿西小学校周辺を中心とした、気を付けたいポイントの見守りについて話し合いが行われました。

熟議の結果、主にこのような意見が出されました。

※会議録は町ホームページで確認することができます。

●鹿西小学校前通学路の安全について

登下校時、町駐車場で乗降させる車が多い。何かしら手立てはいるが交通整備などは難しい。

⇒スクールゾーン（正谷ストアー～鹿西郵便局）は入らないことを厳守してほしい。地震の工事関係で県外・外国人の方が出入りしており、スクールゾーンだと知らない人も多い。スクールゾーンの看板は正谷ストアーと郵便局の所にあるが、その間にも立ててもらってはどうか。

グリーンベルトを設置してはどうか？線があれば子ども達を指導しやすい。

⇒予算の問題もあり難しいと思うが、学校や区などで声をあげていく。



●安田医院付近の見守り

見通しが悪く、PTAでも見守り箇所に挙げられている。常時誰かが立っていただければ。

⇒ゴミステーションがあり、月・水・木曜はゴミ当番がいる。当番の方に見守りもお願いできたら良いのではないかとあいつで声をかけていただけてもいいと思う。

アルプ薬局の頭止めで駐車した車がバックで出てくるので危険という保護者の意見もある。

⇒看板や張り紙を設置しては？薬局にも協力をお願いする。



●ゆりが丘付近の町道

ゆりが丘住宅の子が県道を挟んだ西馬場の公園に遊びに行く時、信号が遠く県道を横断する危険性がある。夕方になると両方向から車のライトがあたって、歩行者が見えにくく危険な場所。

⇒信号や横断歩道などの設置を検討していただけるよう、学校からも声を挙げ続けていく。

沢山のご意見等をいただきありがとうございました。



授業サポートをしていただきました

おにぎりについて【3年生】 9月24日（火）



縁結びの会の中條一之さんをゲストティーチャーに迎え、パネルやパンフレットを使いながらおにぎりにまつわる話をしてくださいました。児童からのいろいろな質問にも細かく説明をしていただきました。



クラブ活動(後期)【4・5・6年生】 10月16日（水）



前期に引き続き後期クラブ活動がスタートしました。後期クラブ活動には「イラストクラブ」が追加され、ゲストティーチャーに澤 美幸さんが来てくださいました。



サポーターの皆さん、ありがとうございました。



鳥屋小学校コミュニティ・スクール



CSだより

令和6年10月24日

鳥屋小学校

学校運営協議会発行

第3号



第2回「学校運営協議会」を開催しました。

9月20日（金）、鳥屋小学校相談室で第2回学校運営協議会が開催されました。今回は委員の皆さんに授業を見学していただいた後、学校から経営中間報告を受けその後、委員の皆さんで熟議が行われました。

第1回協議会后、「地域の見守り力を高めていこう！」とし、

- ・鳥屋地区の子どもをみんなで守っていく！
- ・地域の方にあいさつを交わす子どもたちを育てる
- ・地域の方とお互いに助け合える関係を作る

として、見守り隊の募集・啓発の周知チラシを配布しました。



熟議の結果、このような意見が出されました。

◇通学路の安全確保・環境整備について

- 今の時代、子どもたちは知っている人には挨拶できるが、知らない人には難しい。コミュニケーションをとれる機会が大切！
⇒地域の大人と関わることでコミュニケーションが取れる。町のクリーン&グリーンデーや地区のお祭り、行事などを通じて顔見知りになってもらう。町、区長会、子ども会などで周知を図っていききたい。
- 学校では挨拶をしていただけるだけでありがたい。学校運営協議会も含めてみんなで挨拶、コミュニケーションを推進していきましょう！

◇150周年事業について

- 150周年を記念して、桜の木を植樹する。
今後のスケジュールとして令和7年3月12日～14日に植樹と石碑立て、6月の初旬に植樹セレモニーを開催する予定としています。
- 学校の桜でもあり、地域の桜でもあるので地域の方とも一緒に植樹したい。
- 「まつぼっくり広場」改め「桜広場」にしてはどうか。
- 桜を植樹するだけで終わりではない。今後、学校と地域で一体的に桜を守っていくことも協議していく必要もある。
⇒学校、地域だけではなく、PTAも巻き込んで一緒に考えていければ良い。
⇒日常的な世話が必要。学校でもやれることがあったら考えていきたい。



◇その他の意見

- 2. 3年生の九九や1年生の足し算、引き算など、スキルタイム・長休み・お昼休み等におじいちゃんおばあちゃんや地域の方が来てくれて、「聞きに来たよ」と声をかけてくれるだけでも助かります。大がかりではなくても、何気ない日常の中に地域の皆さんのサポートを頂けたら嬉しい。

沢山のご意見等をいただきありがとうございました。

※会議録は町のホームページで確認することが出来ます。



授業サポートをしていただきました



平和集会【全校生徒】

8月6日（火）



全校登校日に行われた平和集会で、ボランティアズの大野知子さんに、絵本「8月6日のこと」の読み聞かせと、戦争と平和に関する絵本や紙芝居の紹介をしていただきました。大野さんは「読んでお友達と一緒に、たくさん平和について考えてください」と話していました。

あなたも参加してみませんか？

町では地域学校協働活動のサポートとして「中能登町地域学校協働サポート人材バンク」を創設し、色々な形で学校をサポートしていただくボランティアを広く募集しています。



例えば、こんなサポートをしていただいています。

- ・ 野菜の植え付けの指導
- ・ 学校行事や通学路の見守り
- ・ 昔遊び支援
- ・ 絵本の読み聞かせ
- ・ ミシン、裁縫のサポート
- ・ プールの見守り

特別な資格などはいりません。「私にも何かできる？」「私も何かしたい！」と思われまして、お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先 中能登町教育委員会（ラピア鹿島内） TEL 0767-76-1900

※二次元コードを読み込むと、町ホームページの「地域学校協働活動サポート人材バンク」のページに移動できます。



鹿島小学校コミュニティ・スクール



CSだより

令和6年10月24日

鹿島小学校

学校運営協議会発行

第3号



第2回学校運営協議会を開催しました。

9月27日（金）、鹿島小学校校長室で第2回学校運営協議会が開催されました。

学校経営の中間報告の後、今年度の鹿島小学校の目標の1つである「健全な心を育むための食育の推進」について、熟議が行われました。



熟議の結果、このような意見が出されました。

※会議録は町ホームページで確認することができます。

◇健全な心を育むための食育推進について

- プランターを使った野菜づくりを実施しているが、苦手な野菜を育ててみれば？
⇒今年度は子どもたちが自分で育てたい野菜を選んでもらった。自分で育てた野菜は苦手なものでも美味しく食べられる可能性がある。
- 保護者は子どもが保育園の頃から食育に関する情報をたくさんもらっているの、お腹いっぱいという感じ。保護者や学校以外から、子どもたちが無意識に食育を深く学べる機会があれば良いのでは？
⇒親も子も参加して、みんなで楽しめる企画をしたら、苦手なものも食べられるかもしれない。11月30日に鹿島地区の子どもたちを集めて落語会をする予定なので芋煮会を企画して実施してみたい。
⇒児童館で食生活改善推進員の方が入って食育クッキングを実施したりしている。お昼時間に実施していただければ、保護者もお昼の準備がなく良いのでは？
- 来年度のPTCA活動で「食育」について企画してもらったり、学校生活の中で休み時間を利用して、運動習慣を見直して取り組んだりしていけばいいのでは？



授業サポートをしていただきました

朝の読み聞かせ【4・5・6年生】 9月10日（火）



林教育長さんの読み聞かせ：5年生

1学期に引き続き朝のスキルタイム時間を活かし、絵本の読み聞かせをしました。

サポートには読み聞かせボランティアさん、民生児童委員さん、そして授業サポートを体験していただこうと、林大智教育長さんにも読み聞かせをしていただきました。



地震対策・防災体験学ぶ！【4年生】 9月13日（金）・25日（水）



児童に防災対策についての話をする

町総務課の敞田洋介さんをゲストティチャーに迎え、防災対策と地震発生時の町職員の仕事を学びました。また、災害用の段ボールベッドやテント、連結パーティションを実際に組み立てる体験もしました。児童からは「ネットで調べられなかったことを色々聞けて良かった。テントの組み立ては簡単だが後片付けが難しい」という感想がありました。

ミシンで縫ったよ！【6年生】 9月24日（火）～11月末



ミシンで生地の手端を縫う

着物リメイク会の皆さんをゲストティチャーに迎え、ミシンの使い方とエプロン制作をしました。また、児童が家から持ってきた古着を使ったリメイクバックも作る予定です。

沢山のゲストティーチャーがサポートに来て下さったお陰で、児童たちは誰一人作業が遅れることなく進み大変良かったです。



サポーターの皆さん、ありがとうございました。

